

12月5日開催

▼各常任委員会での質疑の主な内容は次の通りです。

総務経済 常任委員会

◎総務課所管

Q 採用試験について、現在村で働いている会計年度任用職員（40歳以上を含む）が申し込むことはできるのか。また、過去には長年勤めている嘱託・臨時職員を採用していたこともあったが、今回はないのか。

A 年齢要件を満たしていれば申し込みできる。なお、今回は一般試験のみである。

Q 上蓬田字山田地区で発生した農機具の火災において、消防団員が消火栓の場所がわからず、川から給水したとの話を聞いた。消火栓の場所を把握していないのか。

A 毎年消火栓の点検を実施している中で、把握はしている。

Q 防災行政無線について、多目的に運用できないのか再度お聞きしたい。

たい。

A 現在パソコンの入力により放送しており、突発的な変更など柔軟な対応ができないため、各行政区のお知らせ等については実施しない。

Q 道の駅ひらたは民間であるが、イベントのお知らせをしているのはなぜか。

A 道の駅ひらたについては村が74.7%出資しており、行政とも深くかかわっているため実施している。

Q 西山小学校跡地の温泉施設について、住民からやるべきではないとの声も出ている。村（総務課）としてどう考えているか。

A 総務課としては、村長の公約でもあるので、それを踏まえて進めていく。なお、令和7年度当初予算に調査費用を計上する予定。

◎企画商工課所管

Q 小さな拠点の活動は、地域おこし協力隊が中心となるのか。活動のイメージについて教えてください。

A 小平地区を中心に、社会福祉協議会も入り、

商工会にも協力の依頼を検討中である。村全体ではなく、村の一部から事業を実施したいと考えている。

Q 活動はボランティア（無償）なのか、有償なのか。

A 県の地域創生総合支援事業（サポーター事業）を活用すれば、2年間は補助を受けられる。移動販売車購入や送迎代行などの費用弁償にも活用可能なものである。

その後の維持のためにも、ある程度収入を得なければならぬと考えているが、ボランティア的な面が強いと思われる。

Q 送迎代行など高齢者の移動手段確保につながると思うが、村内を周遊するバスを検討してみてもという声もある。

A 昨年度からの計画内容検討の中で、送迎バスも含め一体的に考えている。

Q 地域おこし協力隊の勤務条件は、役場職員と同様なのか。

A 雇用形態は村の会計年度任用職員であり、

基本的に週5日の勤務である。

Q 地域おこし協力隊は特殊な職務であり、勤務条件を定めることによってやりづらさは出ないのか。

A 平日との週休日振替等の対応なので、問題はないと考えている。

◎税務課所管

Q 指定金融機関の不祥事後、出納窓口納付に対する収納確認はどのようになっているか。

A 納付額を含め、出納職員が再鑑を行って

◎健康福祉課所管

Q 村の広報で保健師2人募集となっていたが、現状で保健師が不足しているということか。

A 多岐にわたる保健事業に対応するための保健師の不足や、地域包括支援センターへの専門職配置基準に沿った人員配置を検討している必要があることから、保健師の募集を行ったものである。

◎産業建設課所管

芝山の風力発電の作

業について、搬送する資材は2基分（平田村分）だけなのか。

A 平田村分のみである。古殿町やいわき市に立てる風力発電分は、それぞれの市町村で作業道を検討しているのか。

A 古殿町やいわき市でも作業道を検討しているとのことである。



芝山風力発電建設のための道路拡張

◎教育課所管

Q 小学校について、統合前になるような話し合いをしているという声を聞くが、どうなのか。

A 村の学校等整備の基本計画では、統合が前提になっている。

Q あとは統合時期がいづになるか、ということではないのか。

A そうなと思う。中学校の敷地内に小

学校を建てることは不可能か。

A その件も含めて検討していく。学校等整備の基本計画の中では、中学校の近接に建てることを前提としている。

Q 旧西山小学校の校舎内や体育館にある備品等の中で、使えそうなものもあるが、それ以外は処分しても良いのではないのか。そのまま置いて劣化してしま

A 今後使用する予定のないものは、村内の希望する方に譲渡するなどの対応を検討する。（要望）

▼12月2日にハレスコ



ハレスコホール移動式階段

A 手すりを付ける場合、可動式の階段であることがネックになる。工法を含め検討したい。

総務経済 常任委員会

【報告】

◎現地視察について

▼旧小平中学校施設及び旧西山小学校施設の2か所を視察しました。



旧西山小学校

文教厚生 常任委員会

◎総務課所管

Q 中学校を解体する場合、過疎債は使えるのか。

A 解体後、同敷地に建設するといった一体的な取り組みであれば使

えるが、解体のみでは使えない。

Q 役場の公用車について、管理者は任命しているのか。

A 任命していない。

Q 12カ月点検などは実施しているのか。

A ほとんどがリース車両であるため実施しているが、それ以外の車両は実施していない。

Q 村有遊休地の利用について、どのように考えているのか。

A 売却や貸し出しなど、積極的に活用していく。

Q 何に活用するか決まっているのか。

A 現段階で計画はしていない。

◎企画商工課所管

Q ジュピアのステージ計画は中止になったが、設計等に要した費用についてどう考えているか。

A 設計費が無駄になるという心配かと思われるが、調査時ボーリング等も実施しており、今後施設を建設する際、今回の基本設計の概略設計を活用可能だと考えている。

Q 旧西山小学校校長住宅の入札が不調に終わったが、今後の対応は。

A 村の普通財産売却の手順に沿って、今後は一定期間を設け先着順で買い手を募集する。

Q 地域おこし協力隊の家賃助成等上限が設けられているが、これは国の基準か、それとも村の基準か。

A 国からの特別交付金520万円を上限に、村で定めた金額である。

Q 小さな拠点づくりの移動販売事業等において、商工会も含めとのことだったが、早めに進めてほしい。

A 出張議会懇談会でも話題になっているので早急に進める。

Q 小さな拠点の活動拠点は、どのあたりを予定しているのか。

A 具体的には未定だが、小平地区中心部を予定している。

Q 路線バスの郡山蓬田線及び小野石川線は経路等を見直しを行うとのことだが、石川蓬田線は見直しを行わず補助対象外になると、村の負担額は増加するのか。

A 補助を受けているのは郡山蓬田線のみであり、その他の路線は既に補助対象外になっている。今後、乗客数が減少すれば運賃収入が減り、村の補填金が増えるため、利便増進計画において利用者増加策を検討する。

◎産業建設課所管

Q 風力発電の作業進入道路で搬出される土砂の仮置き場について、吉野草地内を計画していたが、住民の反対により工事が停滞しているとのこと。進捗状況はどうなっているのか。

A 請負業者から吉野草地区地内へ盛土したいとのこと、小規模林地開発の届出があり一度受理したが、後日地権者の同意を得ていないことが判明し、申請者からの申出により取下げた。それにより吉野草地区への盛土の計画はなくなった。

Q 上蓬田地区北須川の河川沿いの村道（コメリ裏）の舗装の進捗状況を教えてほしい。

A 年明けに、関係地権者の方と地権者会議及

び用地交渉を予定している。令和7年度に実施したいと考えている。



上蓬田字馬道地内

Q 中山間地域等直接支払交付金事業について、次年度以降は8割の交付金は従来通りもらえると思うが、10割の交付金もらうのは厳しい状況になるのか。

A 10割の交付金をもらうには、国の示された内容を満たす必要があるため、厳しい状況になる。

◎教育課所管

Q 小学校の統合に関する問題について、どのように動いているのか。

A 庁内のプロジェクト会議での協議や、教育委員と村長が会した会議の中で現況を提示し、子供の数の推移など今後予測される状況を確認しているところであ

る。

Q プロジェクト会議の中に、外部の人が入っていないのはなぜか。

A 今は庁内で課題の精査をしている段階であるため。

文教厚生 常任委員会

【報告】

◎現地視察について

▼旧小平中学校施設及び旧西山小学校施設の2か所を視察しました。

◎請願

「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める請願書 採択



旧小平中学校